

2026年6月30日

上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)(2843)

<上場豪債(為替ヘッジあり)(愛称) 追加型投信/海外/債券/ETF/インデックス型>

<投資方針>

当ファンドは、以下の投資信託証券の一部またはすべてに投資を行ない、信託財産の1口あたりの純資産額の変動率をブルームバーグ豪州国債(7-10年)インデックス(為替ヘッジあり、円ベース)の変動率に一致させることをめざして運用を行ないます。

- ・豪州国債インデックスファンド・為替ヘッジあり(適格機関投資家向け)：主として、ブルームバーグ豪州国債(7-10年)インデックス(為替ヘッジあり、円ベース)の動きに連動する投資成果をめざして運用を行ないます。
- ・マネー・アカウント・マザーファンド：公社債への投資により、安定した収益の確保をめざして安定運用を行ないます。

ファンドの騰落率

累積騰落率	分配金込み基準価額	ベンチマーク
年初来	0.70%	0.85%
1ヵ月	1.11%	1.17%
3ヵ月	2.68%	2.71%
6ヵ月	0.70%	0.85%
1年間	-3.53%	-3.37%
上場来	-16.43%	-15.20%
年間騰落率		
2025	-1.51%	-1.41%
2024	-3.92%	-3.65%
2023	0.54%	0.67%
2022	-	-
2021	-	-

※ 分配金込み基準価額は、分配金(税引前)を再投資したものを表示しています。

分配金実績

分配金実績	分配金(1口当たり)
2026年5月10日	37円00銭
2026年2月10日	35円00銭
2025年11月10日	32円00銭
2025年8月10日	33円00銭
2025年5月10日	30円00銭

ファンド情報

設定日	2022年2月14日
上場日	2022年2月17日
上場市場	東京証券取引所
信託期間	無期限
売買単位	1口
組入銘柄数	8 銘柄
決算日	年4回(2・5・8・11月10日)
Bloombergコード	2843 jp equity
iNAVコード	2843IVVV index
連動対象指数コード	H01682JP Index

運用状況

純資産総額	55.7 億円
基準価額(1口当たり)	3,780 円
信託報酬率	0.110%
	(税込0.121%)

資産構成

国債	97.04%
現金・その他資産	2.96%

※ 当ファンドの投資状況です。

組入上位銘柄

組入上位銘柄	通貨	クーポン	償還日	比率
AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUD	2.750%	2035/06/21	17.06%
AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUD	3.500%	2034/12/21	15.44%
AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUD	4.250%	2036/03/21	14.80%
AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUD	3.000%	2033/11/21	14.71%
AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUD	4.250%	2035/12/21	14.40%
AUSTRALIAN GOVERNMENT	AUD	3.750%	2034/05/21	14.21%

※ 当ファンドの投資状況です。※ 比率は純資産総額を分母として計算したものです。

※ 個別の銘柄の取引を推奨するものではありません。※ 上記銘柄については将来の組入れを保証するものではありません。

利回り等

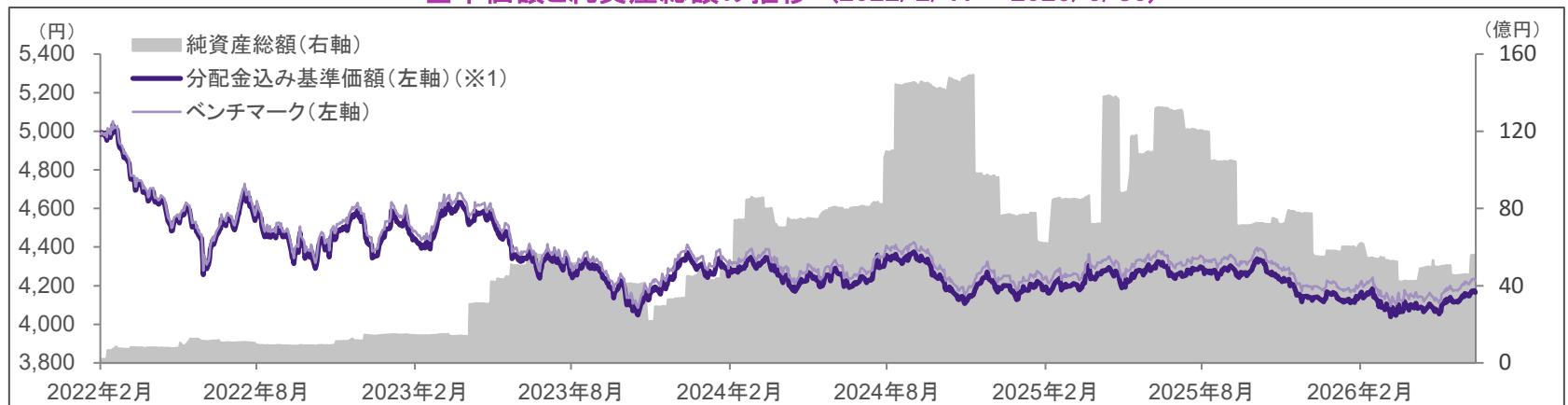
指標	
平均クーポン	3.51%
平均直接利回り	3.78%
平均最終利回り	4.57%
平均デュレーション	7.09 年
平均残存期間	8.41 年

※ 当ファンドの投資状況です。

※ 上記は個別債券について、ファンドが保有している債券部分以外(現金等)を含めて加重平均したものです。

※ 各利回りは、将来得られる期待利回りを示すものではありません。

基準価額と純資産総額の推移 (2022/2/17 - 2026/6/30)



※1 分配金込み基準価額は、分配金(税引前)を再投資し、信託報酬控除後の基準価額を表示しています。※ グラフおよびデータは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。※ ベンチマークは、グラフの始点の基準価額に合わせて指数化しております。

2026年6月30日

上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)(2843)

<上場豪債(為替ヘッジあり)(愛称) 追加型投信/海外/債券/ETF/インデックス型>

手数料等の概要

お客様には、以下の費用をご負担いただきます。

<投資者が直接的に負担する費用>

●購入時手数料

販売会社が独自に定める額

※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※購入時手数料は、商品および関連する投資環境の説明や情報提供など、ならびに購入に関する事務コストの対価です。

●換金時手数料

販売会社が独自に定める額

※詳しくは、販売会社にお問い合わせください。

※換金時手数料は、換金時の事務手続きなどに係る対価です。

●信託財産留保額

ありません。

<投資者が信託財産で間接的に負担する費用>

●運用管理費用

(信託報酬)

当ファンド:ファンドの日々の純資産総額に対し年率0.11%(税抜0.1%)以内(有価証券届出書提出日現在、税抜0.1%)

運用管理費用は、日々計上され、毎計算期末または信託終了のときに、信託財産から支払われます。

投資対象とする投資信託証券:純資産総額に対し年率0.011%(税抜0.01%)程度

実質的な負担:**純資産総額に対し年率0.121%(税抜0.11%)程度**

※投資対象とする投資信託証券の組入比率や当該投資信託証券の変更などにより変動します。

●その他の費用・手数料

諸費用

(目論見書の

作成費用など)

ファンドの日々の純資産総額に対して年率0.1%を乗じた額の信託期間を通じた合計を上限とする額

①目論見書などの作成および交付に係る費用、②計理およびこれに付随する業務に係る費用、③決算短信の作成に係る費用(①～③の業務を委託する場合の委託費用を含みます。)、④監査費用、⑤ファンドの上場に係る費用、⑥「ブルームバーグ豪州国債(7-10年)インデックス(為替ヘッジあり、円ベース)」の標章使用料などは、委託会社が定めた時期に、信託財産から支払われます。

※監査費用は、監査法人などに支払うファンドの監査に係る費用です。

売買委託手数料など

組入る有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用、借入金の利息および立替金の利息などがその都度、信託財産から支払われます。

※運用状況などにより変動するものであり、事前に料率、上限額などを表示することはできません。また、有価証券の貸付は現在行なっておりませんので、それに関連する報酬はかかりません。

※投資者の皆様にご負担いただくファンドの費用などの合計額については、保有期間や運用の状況などに応じて異なりますので、表示することができません。

※詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。

投資リスク

当ファンドの投資にあたっては、主に以下のリスクを伴います。お申込みの際は、当ファンドのリスクを十分に認識・検討し、慎重に投資のご判断を行なっていただく必要があります。

● 基準価額の変動要因

投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、市場取引価格または基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者(受益者)の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。

当ファンドは、主に債券を実質的な投資対象としますので、債券の価格の下落や、債券の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

投資対象とする投資信託証券の主なリスクは以下の通りです。

【価格変動リスク】

- 公社債は、金利変動により価格が変動するリスクがあります。一般に金利が上昇した場合には価格は下落し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。ただし、その価格変動幅は、残存期間やクーポンレートなどの発行条件などにより債券ごとに異なります。

【流動性リスク】

- 市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

【信用リスク】

- 公社債および短期金融資産の発行体にデフォルト(債務不履行)が生じた場合またはそれが予想される場合には、公社債および短期金融資産の価格が下落(価格がゼロになることもあります。)し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。また、実際にデフォルトが生じた場合、投資した資金が回収できないリスクが高い確率で発生します。

【為替変動リスク】

- 外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジを行なうにあたっては、円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低い場合、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。為替および金利の動向によっては、為替ヘッジに伴うヘッジコストが予想以上に発生する場合があります。

2026年6月30日

上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)(2843)

<上場豪債(為替ヘッジあり)(愛称) 追加型投信/海外/債券/ETF/インデックス型>

<ブルームバーグ豪州国債(7-10年)インデックス(為替ヘッジあり、円ベース)と基準価額の主な乖離要因>

当ファンドは、基準価額の変動率をブルームバーグ豪州国債(7-10年)インデックス(為替ヘッジあり、円ベース)の変動率に一致させることをめざしますが、当ファンドおよび投資対象とする投資信託証券には、次のような要因があるため、同指数と一致した推移をすることをお約束できるものではありません。

- ・ 資金の流入から実際に投資信託証券を買い付けるタイミングのずれの発生。
- ・ ブルームバーグ豪州国債(7-10年)インデックス(為替ヘッジあり、円ベース)の採用銘柄以外の銘柄に投資をすることがあること、ブルームバーグ豪州国債(7-10年)インデックス(為替ヘッジあり、円ベース)の採用銘柄の変更や構成比率の変更などによってポートフォリオの調整が行なわれる場合、個別銘柄の売買などにあたりマーケット・インパクトを受ける可能性があること、また、信託報酬、売買委託手数料、監査費用などの費用をファンドが負担すること。
- ・ 分配原資となる組入銘柄のクーポン受け取りと、当ファンドの分配金支払いのタイミングや金額が完全には一致しないこと。
- ・ 先物取引等のデリバティブ取引を利用した場合、当該取引の値動きとブルームバーグ豪州国債(7-10年)インデックス(為替ヘッジあり、円ベース)の採用銘柄の一部または全部の値動きが一致しないこと。

◇金融商品取引所で取引される市場価格と基準価額の乖離

当ファンドは東京証券取引所に上場され公に取引されますが、市場価格は、主に当ファンドの需要、当ファンドの運用成果および投資者が代替的な投資と比較して当ファンドが全般的にどの程度魅力的であるか、などに左右されます。したがって、当ファンドの市場価格が、基準価額を下回って取引されるかまたは上回って取引されるかは予測することはできません。

※ファンドが投資対象とする投資信託証券は、これらの影響を受けて価格が変動しますので、ファンド自身にもこれらのリスクがあります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

● その他の留意事項

- ・ 当資料は、投資者の皆様へ「上場豪債(為替ヘッジあり)(愛称)」へのご理解を高めていただくことを目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・ 当ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定(いわゆるクーリング・オフ)の適用はありません。
- ・ 投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・ 当ファンドは、大量の解約が発生し、短期間で解約資金の手当てをする必要が生じた場合や、主たる取引市場において市場が急変した場合などに、一時的に組入資産の流動性が低下し、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、取引量が限られてしまうリスクがあります。これにより、基準価額にマイナスの影響をおよぼす可能性や、換金の申込みの受付を中止する可能性、換金代金のお支払が遅延する可能性があります。
- ・ 投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。
- ・ ETFを金融商品取引所で売買される場合には、委託会社作成の投資信託説明書(交付目論見書)は交付されません。売買をお申込みになる証券会社に、当該取引の内容についてご確認ください。
- ・ 株式または金銭の拠出により当ファンドの取得(応募、追加設定)をご希望の場合には投資信託説明書(交付目論見書)を販売会社(指定参加者)よりお渡しいたしますので、必ず内容をご確認ください。

指数の著作権などについて

「Bloomberg®」および「ブルームバーグ豪州国債(7-10年)インデックス(為替ヘッジあり、円ベース)」ならびに「ブルームバーグ豪州国債(7-10年)インデックスTTM(為替ヘッジなし、円ベース)」(以下「両指数」)は、Bloomberg Finance L.P.および同インデックスの管理者であるBloomberg Index Services Limited(以下「BISL」)をはじめとする関連会社(以下、総称して「ブルームバーグ」)のサービスマークであり、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社による特定の目的での使用のために使用許諾されています。

「上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジあり)」および「上場インデックスファンド豪州国債(為替ヘッジなし)」(以下「両商品」)について、ブルームバーグは後援、支持、販売、または宣伝するものではありません。ブルームバーグは、一般的な証券への投資の推奨可能性または特に両商品への投資の推奨可能性について、両商品の所有者もしくは相手先に、あるいは一般の人々に、明示、黙示を問わずいかなる表明、保証も行いません。アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社とブルームバーグの唯一の関係は、特定の商標、商号、サービスマークの使用許諾、および両指数の使用許諾であり、これは、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社または両商品を考慮せずに、BISLが決定、構成、計算します。ブルームバーグは両指数を決定、構成、もしくは計算する際に、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社または両商品の所有者のニーズを考慮する義務はありません。ブルームバーグは両商品の発行時期、発行価格、発行数について責任を負わず、それに関与していません。ブルームバーグは、両商品の管理、マーケティング、または取引に関して、両商品の顧客(これらに限定されません)に対し、いかなる義務、法的責任も負いません。

ブルームバーグは、両指数もしくはそれらに関連するデータの正確性および/または完全性を保証するものではなく、それに関連する過誤、不作為、または中断に対して一切の責任を負いません。ブルームバーグは、アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社、両商品の所有者、もしくはその他の個人または法人が両指数、またはそれらに関連するデータを使用したことで、獲得する結果について、明示的にも黙示的にもいかなる保証も行いません。ブルームバーグは、両指数もしくはそれらに関連するデータについて、特定の目的もしくは使用に対する商品性または適合性に関する明示的、黙示的な保証を行わず、あらゆる保証を明示的に否認します。上記を制限することなく、法律で最大限に許される限り、ブルームバーグ、そのライセンサー、およびそれぞれの従業員、請負業者、エージェント、サプライヤー、ベンダーは、両商品、両指数またはそれらに関するデータまたは値について、過失、その他によるかにかかわらずその可能性について知らされていた場合でも、直接的、間接的、結果的、偶発的、懲罰的、またはそれ以外の被害または損害について法的責任もしくは責任を負いません。

■当資料は、投資者の皆様へ「上場豪債(為替ヘッジあり)(愛称)」へのご理解を高めていただく事を目的として、アモーヴァ・アセットマネジメントが作成した販売用資料です。